



おうち遊びをする時は、3つの点に注意しましょう。

1、安全を確保しましょう

一番大切なのは安全である事です。ぶつかりそうなものは片付け、遊ぶスペースを確保しましょう。

2、誤飲に注意

口に入れてしまわないか、お子さんから目を離さないようにしましょう。

3、一緒に楽しみましょう

パパもママもとにかく一緒に楽しみましょう。

☆新聞紙遊び

新聞紙やチラシなど不要な紙ならなんでも OK。

びりびりに破ったり、ぐちゃぐちゃにしても楽しいですよ。丸めてボールみたいにしてもいいですね。

びりびり小さくちぎった新聞紙をバサーッと雪のようにお子さんの上からまくのも面白いですよ。

手を使うので、手先の発達を促す効果がありますよ。

新聞紙で帽子や洋服を作るのも楽しいです。ハサミもセロテープも使わずに作ると、

おうちの人も頭を使い、頭の体操になるかもしれませんね。

最後はゴミ袋を用意して一緒にお片付けしましょう。大きなゴミ袋に「あつまれあつまれ～」

と声をかけながら新聞紙に入れていったり、小さな袋を渡して、「この袋にいっぱい入れてね」というのもおすすめです。



☆小麦粉粘土

小麦粉2：水1、塩と油を少し混ぜるだけで簡単に作れます。

食品しか使っていないので安全ではありますが、詰まらせる危険もあるので、注意しましょう。

新聞紙同様、手を使って遊ぶので、手先の発達につながります。

食用色素で色をつけるとさらに楽しめますね。

ただ、小麦粉アレルギーがある子はできません。手指に傷などがある時もやめた方がいいでしょう。



☆風船

風船が大好きなお子さんは多いですね。たくさんあるとそれだけで楽しめます。

部屋いっぱい、膨らませた風船をちりばめるだけで、ワクワクしますよね。



おすすめなのが風船マットです。これは、布団圧縮袋に風船を入れて空気を抜くとできあがりです。しっかり空気を抜くようにしましょう。

すると、上に乗って遊ぶことができます。不思議なさわり心地で不安定なマットなので、バランス感覚が養われますね。

☆ダンボールでトンネル作り

大きめの段ボールがあるときはトンネル作りはいかがでしょう。

紙を貼ったり、お絵かきしてカラフルにするのもいいですね。途中で窓を作ったり、新聞紙や布を使って出入り口を作ったりするのもおすすめです。天井に切り抜きを入れ、赤や黄色、ピンクや青のポリ袋を貼れば、スタンドグラス風できれいですよ。

これは、発達で大切な「はいはい」を促すことができます。はいはいは手足の発達のためにたくさんすると良いのですが、はいはいする期間が短い子が増えているそうです。「歩く」「走る」の土台をはいはいが作ると言われているので、もうすでに歩けるようになった子でも、はいはいの機会を作ってあげることをお勧めします。

楽しく遊ぶ中に、子どもの成長や発達につながるものがたくさんあります。

なかなか外遊びが出来ないと、子どももおうちの人もストレスになりますね。家にあるもので工夫して、楽しくおうち遊びを楽しんでくださいね。